

番号		団体名	米 沢 市
(地域)	(置賜)		

【活動地】 白布等市内各地、飯豊源流の森



団体紹介&活動内容



【森や自然とのふれあい活動・木に親しむ環境づくり】

参加者 約1,000人

小学校

- ・三沢東部
(学校林)
- ・三沢西部
(緑の少年団)

コミセン

- ・南原 ・六郷
- ・田沢 ・上郷
- ・西部

学童保育所

- ・敬師学童クラブ
- ・正和こどもの家
- ・北斗塾
- ・どんぐりクラブ
- ・風の子クラブ
- ・げんきっ子クラブ

その他

- ・児童会館
- ・よねざわ昆虫館
- ・米沢少年少女発明クラブ
- ・芦沢小屋
- ・一般

■森や自然とのふれあい活動

○里山体験事業

森林散策、木工クラフトなどのイベントを13回実施

『学校林活動』学校林で下刈りなど、年2回の活動

『緑の少年団活動』森林学習として、年1回の活動

※緑の少年団は、別予算の活動を含めると全6回(植樹・学習会等)

■木に親しむ環境づくり

○木工品普及啓発事業

地産木材を使用した木工クラフトのイベントを7回実施



里山体験事業

米沢少年少女発明クラブ

森林と地球温暖化について学習したあと、白布いこいの森を散策、山にさくらの植樹を行いました。



里山体験事業

三沢東部小学校

三沢東部小学校の児童が、学校林でクマハギについての説明を受け、対策用テープを木に巻付けました。



木工品普及啓発事業

南原コミュニティセンター

市内コミュニティセンターなどが、伝統品であるお鷹ぼっほの絵付けをととして、木使いの楽しさや木のぬくもりを体感しました。

【豊かな森づくり活動】

参加者 約300人

- ・万世教育振興会
- ・坂下地区自治会
- ・南原有害動物対策協議会
- ・山上地区有害鳥獣対策協議会

- 里山林保全事業
- 里山林にクマハギテープ等の設置
- 間伐や下刈りで緩衝林帯整備

里山林保全事業



クマハギ対策

地元自治会などが山林を動物の被害から守るために、木に対策用テープを巻きつけたり、忌避剤を吊り下げました。



緩衝帯整備(維持)

地元自治会などが、人間と野生動物との棲み分けを目指し、間伐・下刈り作業を行いました。



【木に親しむ環境づくり】

参加者 約1,200人

○地産木材利用事業

『木製玩具貸出』学童施設やイベント等へ貸出



地産木材利用事業

木製玩具貸出

市内の学童施設に、地産木材から作られた「キューブブロック」、「もくろく」を貸出し、たくさんの児童に地元の木材に触れてもらいました。



活動を行っての感想



昨年同様、活動においては新型コロナウイルスへの感染防止対策が必須の中、1イベントでも少人数のグループに分けて順番に体験してもらうなど工夫した結果、充実度の高い活動ができました。

これからも状況に応じながら、工夫を重ね、多くの人に森林や木材の魅力を感じてもらい、そこから環境を守る意識づくりにつなげ、森づくりや森の保全活動へ向かう人々が増えていくと思っています。